

毒

キノコに要注意！

食中毒は毎年発生！危険なキノコが身近にあります

絶対

食用のキノコだと確実に判断できないキノコは

**採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！**

- ◆ キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！
- ◆ 気温の高い夏の後に適度な降雨があり、朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生する可能性があります

ツキヨタケ



中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。

間違えやすい食用きのこ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

テングタケ

中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

クサウラベニタケ



中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

間違えやすい食用きのこ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

ドクツルタケ

中毒症状

食後6-24時間程度でコレラ様の症状（嘔吐、下痢、腹痛）が現れるが1日でおさまる。



その後24-72時間程度で内臓の細胞が破壊され肝臓肥大、横断、胃腸の出血などの肝臓、腎機能障害が現れ、死亡する場合があります。

※出典：厚生労働省ウェブサイト（自然毒のリスクプロファイル）

毒キノコによる食中毒発生状況（平成28年～令和7年）

キノコの種類	間違いやすい食用キノコの例 （「自然毒のリスクプロファイル」より）	事件数	患者数	死者数
ツキヨタケ	ヒラタケ、ムキタケ、シイタケ	105	298	0
クサウラベニタケ	ウラベニホテイシメジ、ホンシメジ、ハタケシメジ	※25	※73	※0
テングタケ	—	13	21	0
ドクササコ	ナラタケ、ホテイシメジ、アカハツ、チチタケ	8	17	0
イボテングタケ	—	4	6	0
カキシメジ	ニセアブラシメジ、チャナメツムタケ、シイタケ	8	25	0
イッポンシメジ	—	※3	※5	※0
オオシロカラカサタケ	—	10	16	0
ニセショウロ	—	2	3	0
ハイイロシメジ	—	2	4	0
ヒカゲシビレタケ	シロマツタケモドキ、ハラタケ、ツクリタケ	1	2	0
タマゴダケモドキ	キタマゴタケ	2	2	0
ドクツルタケ	シロマツタケモドキ、ハラタケ、ツクリタケ	※※2	※※3	※※2
ニセクロハツ	クロハツ、クロハツモドキ	2	2	1
その他	—	※※14	※※33	※※1
不明	—	14	38	1
合計		215	548	5

※イッポンシメジ、クサウラベニタケが疑われるのでイッポンシメジ、クサウラベニタケの両方に計上している（R3年）。
※※ドクツルタケ、コテングタケモドキが疑われるので、両方に計上している（R6年）。

【自然毒のリスクプロファイル】

代表的な有毒植物と毒キノコの特徴は下記URLまたは右記コードからHPをご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html



【その他参考情報】

- 有毒植物にも、ご注意ください

有毒植物による食中毒に注意しましょう

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yyudoku/index.html



- 一部地域で、キノコから基準値を超える放射性物質が検出されています。キノコ狩りをする場合には、下記ウェブサイト等で出荷制限等の情報をご確認ください。

食品中の放射性物質
(出荷制限・摂取制限)

https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html



林野庁ウェブサイト
「きのこや山菜の出荷制限等の状況について」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tokuyou/kinoko/syukkaseigen.html>

